

(連結業績概要)

2015年度 第2四半期累計期間(上期)

(百万円未満切捨て)

(単位:百万円)

	14年度 上期 ①	15年度 上期 ②	前年同期比増減		公表(5/15)	
			②-①	増減率	上期③	増減 ②-③
売上高	9,301	8,951	△349	△3.8%	9,700	△748
営業利益	857	756	△100	△11.7%	900	△143
経常利益	1,174	928	△246	△21.0%	950	△21
親会社株主に帰属する 四半期純利益	710	468	△242	△34.1%	600	△131

(注)14年度上期は、表示方法の変更(製造工程で発生する作業屑の売却益を、営業外収益から売上原価の戻しに変更)に伴い、
遡及修正を行っております。 ※14年度上期営業利益(従来)697百万円 ⇒(修正後)857百万円

(注)15年度上期には、水害被害による特別損失を104百万円計上しています。

2015年度業績見通し

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度			上下増減 ③-②	年度増減 ④-①	前回公表(5/15)	
		上期 ②	下期見通し ③	年度見通し ④			15年度 ⑤	増減 ④-⑤
売上高	20,115	8,951	8,048	17,000	△903	△3,115	19,500	△2,500
営業利益	1,690	756	593	1,350	△163	△340	1,900	△550
経常利益	2,152	928	671	1,600	△257	△552	2,050	△450
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,386	468	331	800	△136	△586	1,250	△450

以下の点から、15年度業績見通しを修正しております。

1. タイ市場での自動車生産の回復の遅れならびにタイ・パーツ安による円貨売上高の減少
※タイ・パーツ予想換算レートを、(期初)3.65円/パーツ⇒(今回)3.39円/パーツに変更しています。
2. 仮設機材の販売部門における生産設備の水害による影響ならびに建設関連職人の人手不足問題や人件費高騰による建築着工
件数減少の影響による売上高減少
3. 水害被害による特別損失の計上
4. 建機事業の機材センター移転に伴う特別損失計上予定(従来は1ヶ所の移転であったが、2ヶ所に変更)

1.セグメント別 売上高・営業利益の状況

(単位:百万円)

		14年度			15年度	前年同期比増減	
		上期 ①	下期	年度	上期 ②	②-①	増減率
鍛造事業	売上高	7,049	8,343	15,393	6,928	△120	△1.7%
	営業利益	654	656	1,311	612	△42	△6.5%
建機事業	売上高	1,717	1,722	3,439	1,416	△301	△17.5%
	営業利益	313	278	591	249	△63	△20.2%
物流事業	売上高	448	693	1,141	546	+97	+21.9%
	営業利益	5	47	52	42	+37	6.9倍
不動産事業	売上高	85	55	140	60	△25	△29.5%
	営業利益	49	18	67	28	△21	△42.7%
セグメント計	売上高	9,301	10,814	20,115	8,951	△349	△38%
	営業利益	1,022	1,000	2,023	933	△89	△8.7%
全社費用		△165	△167	△332	△176	△100	+6.8%
損益計算上の営業利益		857	833	1,690	756	△55	△11.7%

(注)14年度上期は、表示方法の変更による遡及修正を行っております。

2.鍛造事業の内訳

①生産国別 売上高の状況

(単位:百万円)

	14年度			15年度	前年同期比増減	
	上期 ①	下期	年度	上期 ②	②-①	増減率
国内売上高	3,662	3,808	7,470	3,259	△402	△11.0%
タイ国売上高	3,387	4,535	7,922	3,669	+282	+8.3%
合計	7,049	8,343	15,393	6,928	△120	△1.7%
(参考) タイ・パーツ換算レート	3.11円	3.65円	3.65円	3.64円		

②用途別 売上高状況

	14年度			15年度	前年同期比増減	
	上期 ①	下期	年度	上期 ②	②-①	増減率
自動車産業向け	4,754	5,891	10,646	5,003	+249	+5.2%
建設機械産業向け	2,294	2,452	4,746	1,924	△370	△16.1%
合計	7,049	8,343	15,393	6,928	△120	△1.7%

※自動車産業向けには、乗用車・商用車・トラック・フォークリフト向けを含みます。

※建設機械産業向けには、産業機械向け・建築部材向けを含みます。

3.営業外損益内訳

(単位:百万円)

	14年度			15年度	前年同期比増減	
	上期 ①	下期	年度	上期 ②	②-①	増減率
営業外収益	365	192	557	182	△182	△50.1%
受取利息	23	29	52	29	+5	+23.9%
受取配当金	264	33	298	89	△175	△66.4%
作業くず売却益	13	16	30	9	△4	△30.8%
その他	62	112	175	54	△8	△13.3%
営業外費用	47	48	95	10	△37	△78.3%
支払利息	3	3	7	3	0	+1.4%
退職給付費用	34	34	69		△34	—
金型廃却損	5	8	14	5	0	△4.1%
その他	3	1	4	0	△2	△75.6%

(注)14年度上期の受取配当金には、合併会社からの特別配当を含みます。

(注)14年度上期の作業くず売却益は、表示方法の変更による遡及修正を行っております。

4.設備投資・減価償却の状況

(単位:百万円)

	14年度			15年度	前年同期比増減		15年度 (今回)
	上期 ①	下期	年度	上期 ②	②-①	増減率	
設備投資額	496	754	1,251	1,160	+663	+133.6%	1,900
減価償却実施額	452	575	1,028	517	+64	+14.3%	1,000

(注)15年度上期設備投資額の主なものは、①タイ国子会社サイアム・メタル・テクノロジー社(以下SMT)金型工場増設243百万円

[うち51百万円は14年投資済] ②SMT機械加工設備新設(建設仮勘定)401百万円[うち10百万円は14年投資済] ③SMT受電設備増設(建設仮勘定)107百万円[うち75百万円は14年度投資済] ④SMT鍛造用工具(金型)203百万円 等です。

(注)15年度の設備投資額は、平成27年5月15日「平成27年3月期 決算発表 補足説明資料」で公表しましたが、以下のように変更しております。これは、従来の計画の見直しに加え、茨城県つくば市に建機事業の機材センター用地とその設備729百万円を新規に追加しましたことによります。

※15年度設備投資額:平成27年5月15日公表 1,600百万円 今回公表 1,900百万円(前回比+300百万円)